広報
おおがた
URL http://www.ogata.or.jp/
E-mail :ogata_mura@ogata.or.jp
発行　秋田県大潟村役場　南秋田郡大潟村字中央１番地１
電話　0185(45)2111(代)　FAX　0185（45)2162

●今月の主な内容

◇ ９月定例議会
◇ 金婚式・敬老会
◇ 2010ジャンボカボチャ祭り
◇ 村民駅伝大会・大潟神社例大祭

アスレチックマウンテン

幼稚園園庭に待望の遊具「アスレチックマウンテン」が完成しました。ジャングルジムやロッククライミングもあり、園児たちは元気いっぱい遊んでいます。

No.463
平成22年
10月号

村議会9月定例会

村政報告

第47回秋田県消防操法大会

９月２日に由利本荘市で開催されました「第47回秋田県消防操法大会」において、大潟村消防団は、男鹿南秋支部の代表としてポンプ車操法の部に出場し、日頃の訓練成果を充分に発揮し、見事優勝を果たしました。

記録的な猛暑が続く中で訓練を重ねて来られた選手の皆さん本当にお疲れさまでした。また、選手を支えてこられたご家族・団員、大潟分署の皆様や、議会をはじめとする村民の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

11月12日に愛知県蒲郡市で開催される全国消防操法訓練大会に秋田県代表として出場することとなりますが、２度目となる全国優勝を目指して、今後とも訓練に励んでいただきたいと思います。

秋田県消防操法大会で訓練の成果を披露。

農作物の生育状況

水稲については、生育は草丈が長めで、穂数がやや少なめとなっており、倒伏がみられます。

今年は、出穂期が平年より３日程度早まっており、その後も、日照時間・積算平均気温とも高く推移していることから、刈取りは平年より５日～７日程度早まっており、収穫量は、平年作と予想されます。また、高温障害により品質低下が心配されるところです。

大豆については、播種からの生育は、ほぼ順調に推移しておりましたが、夏場の乾燥や害虫による葉の食害も見られ、着莢数や肥大の状態は、やや不足気味の傾向にあります。

麦類については、低温・日照不足、収穫期の降雨等により、収量・品質ともに平年作を下回っております。

メロンについては、初期の低温と降雨等により、品質・収量ともに平年作を下回っております。

南瓜については、７月の好天により品質・収量ともに平年作を上回っております。

米粉プロジェクト事業

米粉用米の生産から製粉、加工、販売まで一貫して行う「大潟村米粉プロジェクト」を進めるため、去る８月18日に前農林水産大臣の赤松広隆衆議院議員が立会人となり、大潟村、大潟村農業協同組合、カントリー瑞穂の舞栽培研究会、大潟村から米粉食文化を発信する会、株式会社大潟村カントリーエレベーター公社、株式会社大潟村あきたこまち生産者協会、株式会社餃子計画、株式会社デリカ研究所が連携協定を結んだところであります。

米粉プロジェクトの連携協定調印式が行われました。

このプロジェクトは、米の６次産業化モデルとして実践し、食糧自給率と農家所得の向上、地域活性化を目指すものです。西４丁目企業誘致地内の整備をすすめ、「米粉の郷」として米粉食文化の創造に取り組み、県の米粉の拠点として発展させていきたいと考えております。

「秋田発･子ども双方向交流プロジェクト」事業

大潟小学校の５年生37人が、夏休みを利用して、８月16日から18日までの２泊３日の日程で千葉県浦安市を訪問しました。

滞在期間中は、浦安市長をはじめとする多数の方から歓迎を受け、浦安市の子どもたちとバーベキュー、アサリの貝むき、みそ汁作りなど様々な体験活動を行い、交流を深めたところです。

自分の住む地域と全く違う環境での体験と交流は、子どもたちにとって多くのことを感じ、学ぶことができる貴重な機会であり、大きく成長することが期待されることから、今後も多くの児童を参加させたいと思っております。

なお、来年度は、浦安市の子どもたちが大潟村を訪れる予定となっております。

東京湾で取れたアサリの貝むきに挑戦。

公益法人制度改革に伴う財団法人大潟村観光物産振興公社の今後の対応

この制度改革に伴い、公益財団法人の公社として現在の事業を継続することが困難であることから、公社を解散し、株式会社ルーラル大潟に事業譲渡するという方向で検討しております。

ルーラル大潟が、事業譲渡を受けることにより、経営基盤の強化、効率的な運営により、大潟村における「総合観光企業」を目指し、観光振興による村の活性化と村民の福祉の向上を図って参ります。

湖東総合病院

９月３日、県・厚生連・南秋町村長出席による「湖東地区医療再編計画に関する協議」が行われ、湖東地区医療再編計画案が示されたところです。

計画案では、湖東総合病院の今後の方向性は、秋田組合総合病院との緊密な連携体制と機能分担を図ることとし、具体的に次の提案がなされております。

病院の特性として、

①地域の高齢患者を中心とした在宅を含めた内科系の医療需要に対応する。

②急性期治療終了後のリハビリテーション医療機能を担う。

③地域の在宅高齢患者の容体悪化への対応を中心とした救急医療を行う。

④外科系診療科は外来主体とし、手術機能は秋田組合総合病院へ集約する。

としております。

病床規模は、当面は100床程度とし、必要医師数は、常勤換算で11名程度としております。

また、将来の目指す方向として、引き続き医師確保に努めながら、救急告示病院としての機能や診療科目の拡大、病床の増床などの実現を図って行くこととしております。

今後、計画案をもとに、県議会、町村議会等での議論を経ながら成案として取りまとめて参ります。

八郎湖の水質改善

八郎湖水質改善大潟村会議の提言に基づき、今年度は、八郎湖水質改善大潟村推進委員会を設置し、道の駅西側の西５丁目地区未利用地にウェットランドの整備を進めております。

具体的には、道の駅西側約20ヘクタールのヨシ原に、A1幹線用水路から水を取り入れ、ヨシの自然浄化機能により水質浄化しようというものです。また、手前の一角には、植生浄化実証水路を整備し、水路を利用した浄化について、水路の形状や流量、植生等による効果を検証しようと考えております。

新型インフルエンザ

村では、昨年６月12日に「大潟村新型インフルエンザ対策本部」を設置し、長期に渡って感染予防や感染状況の把握など対応にあたって参りました。

我が国では、８月27日に「新型インフルエンザ対策本部」が廃止され、国内の大流行の終息が宣言されました。県でも９月６日に対策本部を廃止したことを受け、村では９月13日をもって対策本部を廃止しました。

しかしながら、今後とも感染症に対する危機管理については、万全を期していきたいと考えております。

ひだまり苑等の指定管理者

介護の様々な段階において、地域の実情に合わせた地域福祉を自らの手で担っていくのが望ましいという考えから、今年度で指定管理の契約期間が終了するひだまり苑等の運営を村内福祉法人でできないかと考え、村内唯一の福祉法人である「大潟村社会福祉協議会」と非公式に協議してきたところです。

６月定例会終了後、社会福祉協議会では、６月25日に、理事・評議員合同会議を開催し、指定管理者の応募について広く意見を交換し、その後、数回の勉強会や見学会を開催し、ひだまり苑等の運営や指定管理制度への理解を深めてきたところです。

８月23日の議員勉強会において、ひだまり苑等の運営は村内の福祉法人に担っていただきたいという村の方針を説明したところ、議員からは村がもっと主体的に進めていくようにとのご意見もいただきました。

このことから、8月26日の社会福祉協議会理事会で村の方針を説明し、指定管理者への指定申請を行うことへの判断を促すとともに、翌日8月27日に敬仁会本部を訪問し、村の方針を伝えたところ、三浦理事長からは村の方針について理解していただいたところです。

大潟小・中学校の改築事業

去る９月６日に特定建設工事共同企業体５企業体によって、条件付き一般競争入札を実施いたしました。

入札の結果は、22億7,829万円で、株式会社沢木組・中田建設株式会社・成田建設株式会社特定建設工事共同企業体が落札いたしました。

今後の事業の進捗状況につきましては、議会に報告するとともに、村民の皆様には広報等などにより随時報告して参りたいと思います。

小・中学校校舎改築工事が始まりました。

韓国インピ中学校との交流事業

平成14年から実施しておりますこの交流事業ですが、今年は７月19日から３泊４日の日程でインピ中学生15名、引率者４名の計19名が来村いたしました。

大潟村では、けん玉、竹馬、金魚すくい、福笑いなどの日本の伝統的な遊びや流しそうめんなどを楽しみ、着物の着付けやお茶の体験も行いました。日本の文化を体験できた、心に残る交流事業だったと思います。

一方大潟村からは、８月12日から４泊５日の日程で生徒13名、教育長を含む引率５名の計18名が韓国を訪問して参りました。

インピ中学校では盛大な歓迎を受け、生徒たちは一カ月ぶりの再会を喜んでおりました。そして、インピ中の生徒と一緒に韓国の音楽やダンスを楽しみ、交流を深めて参りました。

この日韓相互交流事業も、来年度で10年目になります。生徒たちの交流は大変有意義なものであり、毎年大きな成果を上げ、交流が年々深まって来ているものと思います。今後も継続して交流事業を推進して参りたいと考えております。

全国学力・学習状況調査の結果

今回、中学校は国からの抽出校として、小学校は任意による参加校として４月20日に調査を実施いたしました。

小学校６年生及び中学校３年生ともに、全国平均・全県平均の正答率を上回る成績結果であり、特に前年同様、算数・数学については、全国平均を大幅に上回る正答率となりました。

今後は、この調査の結果を児童・生徒の学力向上に活用して参りたいと考えております。

大潟村情報発信者入村事業検討委員会

今年３月にアドバイザー及び村内の団体並びに情報発信者を含め７名の委員からなる検討委員会を立ち上げ、４回の委員会で検討され、８月５日に掛田会長から報告書が提出されました。

報告書は、「村の活性化のため必要な改正を行い事業を再開し、村外に向けＰＲ活動を行うこと。」、「村民に制度の趣旨を周知し、理解を求めること。」、「厳正な認定審査に努めること。」、「情報発信者の自主性を尊重し、村民との交流の機会を提供し、事業の活性化を図ること。」の４項目の意見が付されての内容となっております。

村では、報告を受け、今後村民の皆様に周知をはかりながら、事業を再開したいと考えております。

最後に、検討委員会委員に選任された議員の皆様及び村民の皆様には、お忙しい中検討していただいたことに対し、この場を借りてお礼申し上げます。

「緑の分権改革」推進事業

この８月５日、太陽光などの新エネルギーの普及と事業展開の可能性を調査検討するため、第１回大潟村「緑の分権改革」推進委員会を開催いたしました。秋田大学、秋田県立大学、環境エネルギー政策研究所の学識経験者や団体等から委員15人を委嘱いたしました。庁内においては、課長等からなる「緑の分権改革」庁内推進チームを設置しております。

この調査は、総務省の「緑の分権改革」推進事業の委託を受けて実施するものであり、太陽光パネルの実証試験、風力・バイオマス等の事業化の検討を行うとともに、村民にアンケートを実施する予定です。

今後、村は調査結果をもとに委員会の意見を取りまとめながら平成23年３月までに国及び県に報告書を提出し、村への導入に結びつけていきたいと考えております。

男鹿市･潟上市･大潟村ジオパーク推進協議会

この協議会は、本年３月25日に設立され、「男鹿半島・八郎湖ジオパーク」として、日本ジオパークへの登録申請を目指しているところでありますが、去る８月10日付で、潟上市から協議会を退会する旨の文書が提出されました。大変残念でありますが、潟上市の判断は重く受け止めざるを得ず、協議会として受理したところであります。

今後は、本村と男鹿市との協議会として、審査基準となる条件整備を図っていきたいと考えております。

パラモーター日本選手権大会

「2010年度日本パラモーター日本選手権IN秋田」が、日本パラモーター協会主催により、大潟村で開催されることが決定いたしました。期間は10月９日から11日までの３日間で西５丁目地区を会場地として行われます。エンジン付きパラグライダーの飛行競技を競う大会で、選手70余名が参加し、燃費レース、規定競技、ナビゲーションの複合競技が行われます。

この大会は、開催地の活性化及び地域振興をはかり、またパラモーターの飛行技量の向上をはかるため開催するものであります。全国から参加する選手に大潟村を紹介できる機会でもあり、多くの村民の皆様の見学をお願い申し上げます。

９月議会で認定された平成21年度大潟村一般会計・特別会計決算の概要を６～８ページに、可決された議案を８・９ページに掲載しています。

平成21年度 決算

一般会計 歳入

（単位：千円）

区　分	決算額	区　分	決算額
村税	738,397	分担金及び負担金	27,793
地方譲与税	115,398	使用料及び手数料	42,985
利子割交付金	2,081	国庫支出金	417,821
配当割交付金	384	県支出金	180,361
株式等譲渡所得割交付金	149	財産収入	17,564
地方消費税交付金	31,064	寄附金	0
自動車取得税交付金	23,172	繰入金	36,331
地方特例交付金	7,736	繰越金	160,232
地方交付税	1,224,601	諸収入	40,916
交通安全対策特別交付金	1,646	村債	198,900
		合計	3,267,531

2億1,727万円の黒字

【歳入の概要】

平成21年度の歳入総額は32億6,753万1千円で、前年度と比較して3億3,882万円の増（11.6%の増）となっています。

◆前年度と比べて増額になった項目

国庫支出金
3億3,791万9千円（前年比422.9%増）

県支出金
9,549万8千円（前年比90.1%増）

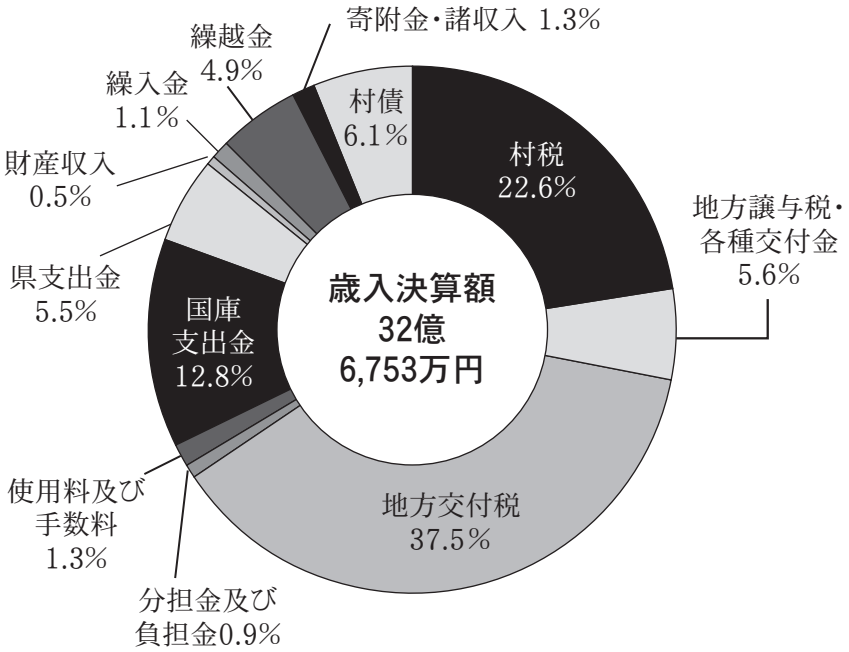
地方交付税
4,523万千円（前年比3.8%増）

◆前年度と比べて減額になった項目

繰入金
1億1,066万9千円（前年比75.3%減）

財産収入
5,658万8千円（前年比76.3%減）

村債
1,479万9千円（前年比6.9%減）



○主要事業と決算状況

区分	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費
決算額	56,966千円	748,852千円	404,224千円	176,865千円	431,843千円
主要な施策の内容	・議員研修の実施 622千円	・行政事務及び事務処理体制の改善 48,920千円 ・定額給付金給付事業 53,400千円 ・広報・広聴事業の推進 7,489千円 ・大潟村総合村づくり計画の策定 4,272千円 ・住民自治施策及びコミュニティ活動推進 6,903千円 ・公共交通の確保 7,853千円 ・西地区未利用地の有効活用 8,686千円 ・庁用施設等の整備 28,700千円	・児童福祉の充実 45,832千円 ・高齢者福祉の充実 45,989千円 ・心身障がい者(児)福祉の充実 18,418千円 ・福祉関係団体の育成 24,244千円 ・村民センター施設整備 33,867千円	・生活習慣病予防対策事業 14,653千円 ・母子保健事業 3,084千円 ・予防接種事業 7,923千円 ・環境保全事業の普及と美しい郷土づくりの推進 8,472千円 ・ごみ減量化推進とごみ処理施設等環境整備 46,457千円	・農業経営安定対策 38,891千円 ・生産振興対策 90,098千円 ・流通販売対策 32,852千円 ・担い手及び後継者育成対策 8,010千円 ・環境創造型農業の推進 3,946千円 ・農業生産基盤の整備 120,676千円 ・防災林の整備 63,284千円

大潟村一般会計

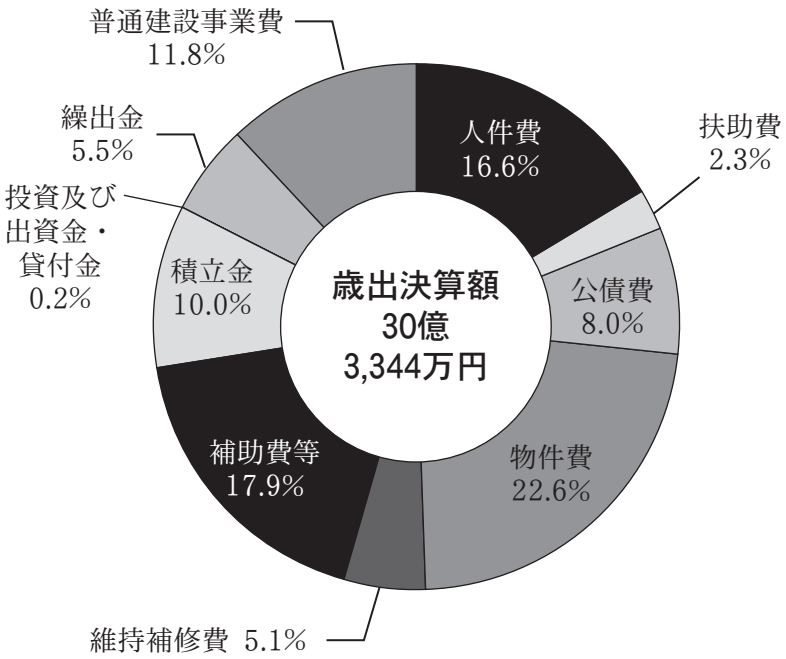
報告

決 算 となりました。

一般会計 歳出

（単位：千円）

区　　分	決 算 額
人件費（議員・各種委員報酬、職員給与等）	502,669
扶助費（福祉医療費、入浴券、児童手当等）	70,872
公債費（村で借り入れた地方債の償還金）	242,179
物件費（火災保険料、物品、修繕、委託料等）	687,039
維持補修費（道路や建物等の補修費用）	155,646
補助費等（各種補助金・負担金等）	542,526
積立金（公債費の繰上償還財源や将来の学校建設）	302,000
投資及び出資・貸付金	5,000
繰出金（各種特別会計への事務費補助等）	167,184
普通建設事業費（村民センター・診療所改修工事等）	358,325
災害復旧事業費	0
計	3,033,440



【歳出の概要】

平成21年度の歳出総額は30億3,344万円で、前年度と比較して2億6,496万円の増（9.6%の増）となっています。

◆前年度と比べて増額になった主な項目

土木費
1億9,574万円（前年比138.5%増）

農林水産業費
6,840万6千円（前年比18.8%増）

教育費
5,967万2千円（前年比20.7%増）

商工費
5,537万5千円（前年比55.2%増）

◆前年度と比べて減額になった主な項目

公債費
1億7,225万6千円（前年比41.6%減）

区分	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
決算額	155,746千円	327,526千円	140,621千円	348,617千円	242,179千円
主要な施策の内容	・商工振興対策 5,400千円 ・観光の振興 13,871千円 ・スポーツイベントによる地域振興 2,038千円 ・ソーラースポーツラインの整備充実 4,990千円 ・温泉保養センターの整備充実 66,649千円 ・ふるさと交流施設の整備充実 34,949千円	・道路・橋りょう維持管理事業 154,938千円 ・道路維持管理委託事業 69,504千円 ・街灯・側溝・排水路補改修整備 49,288千円 ・緑地・緑道等の公園化整備 4,914千円 ・村営住宅の居住環境の整備充実 10,276千円	・消防・防災体制の整備充実 133,547千円	・教育施設整備（小中学校改築） 18,375千円 ・教育備品の整備 2,705千円 ・特別支援教育の充実 3,856千円 ・国際化に対応した人材育成 10,605千円 ・子育て支援の充実 2,660千円 ・社会教育の充実 8,967千円 ・干拓博物館における教育普及活動の推進 7,618千円 ・社会体育の推進 51,332千円	・公債費 242,179千円

平成21年度　大潟村特別会計決算

特別会計は、水道事業や診療所運営など特別な事業を行う場合に、一般会計と切り離し、その会計ごとの特別な歳入（例えば水道料金など）を歳出に充てる会計制度です。大潟村では８会計が設けられています。平成21年度の特別会計の決算は以下のとおりです。

（単位：千円）

特別会計名	歳入	歳出	差引額
水道事業特別会計	145,808	142,188	3,619
診療所特別会計	79,874	74,244	5,630
国民健康保険事業特別会計	734,769	706,157	28,612
公共下水道事業特別会計	148,053	142,939	5,114
老人保健（医療）特別会計	21,983	6,054	15,929
介護保険事業特別会計	206,412	198,803	7,609
介護サービス事業特別会計	264,047	235,848	28,199
後期高齢者医療特別会計	31,967	31,967	0

9月議会で可決された議案

議案第38号　大潟村青年会館設置条例案

現在の青年会館が老朽化していることから、今後の青年会活動に資するため、中央地区の村営住宅を青年会館とするための規定の整備をするものです。

議案第39号　大潟村営住宅条例の一部を改正する条例案

村営住宅の用途の廃止に伴い、所要の規定の整備をするものです。

議案第40号　工事請負契約の締結について

小中学校校舎改築工事について一般競争入札を執行したところ、22億7,829万円で、
株式会社沢木組・中田建設株式会社・成田建設株式会社特定建設工事共同企業体
代表　株式会社沢木組
　　代表取締役　沢木則明
が落札したので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第２条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

議案第41～44号　平成22年度大潟村一般会計・特別会計補正予算案

(1)大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	4,139,322千円
補　正　額	56,445千円
補正後の額	4,195,767千円

＜主な歳入＞

・乳幼児安全安心対策事業補助金	480千円
・農地制度実地円滑化事業費補助金	981千円
・“今こそチャレンジ”農業夢プラン応援事業費補助金	1,539千円
・ふるさと応援基金寄付金	99千円
・前年度繰越金	29,986千円
・臨時財政対策債	14,100千円
・農業農村整備事業債	8,700千円

＜主な歳出＞

・ふるさと応援基金積立金	100千円
・南米訪問事業	612千円
・国税連携対応委託事業	3,144千円
・ケアハウス外装タイル修繕工事	1,291千円
・介護保険事業特別会計操出金	193千円

・新型インフルエンザ予防接種事業　4,082千円
・女性特有のがん健診推進事業　260千円
・農地制度実施円滑化事業　981千円
・“今こそチャレンジ”農業夢プラン応援事業　2,307千円
・県営基幹水利施設補修事業　9,765千円
・温泉保養センターボイラー等補修事業　3,927千円
・西４丁目企業誘致地内道路整備事業　28,581千円
・保育園乳幼児安全安心対策事業　321千円
・幼稚園乳幼児安全安心対策事業　321千円

(2)平成22年度　大潟村国民健康保険事業特別会計補正予算案

補正前の額	702,968千円
補　正　額	2,593千円
補正後の額	705,561千円

＜主な歳入＞

・特別調整交付金	2,496千円
・前年度繰越金	97千円

＜主な歳出＞

・郵便料	96千円
・国保システム改修委託料	1,029千円
・国保連合会臨時負担金	1,468千円

(3)平成22年度　大潟村老人保健（医療）特別会計補正予算案

補正前の額	13千円
補　正　額	13千円
補正後の額	26千円

＜主な歳入＞

・前年度繰越金	13千円

＜主な歳出＞

・過年度交付金等返納金	13千円

(4)平成22年度　大潟村介護保険事業特別会計補正予算案

補正前の額	203,187千円
補　正　額	1,539千円
補正後の額	204,726千円

＜主な歳入＞

・介護給付費負担金	499千円
・支払基金交付金	461千円
・介護給付費繰入金	193千円
・前年度繰越金	386千円

＜主な歳出＞

高額医療合算介護サービス費負担金　1,539千円

議案第45号　工事請負契約の締結について

社会資本整備総合交付金事業大潟環状線舗装補修工事第１工区について、平成22年９月10日に一般競争入札を執行したところ、6,492万4,650円で、

株式会社大雄建設　代表取締役　三浦雄悦

が落札したので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例」第２条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

認定第１号　平成21年度大潟村歳入歳出決算認定について

６～８ページに決算概要を掲載しています。

県消防操法大会において優勝!!

９月２日に由利本荘市の秋田県消防学校で第47回秋田県消防操法大会が開催され、大潟村消防団第３分団が見事に優勝を飾りました。大潟村消防団は秋田県代表として、11月12日に愛知県蒲郡市で開催される全国消防操法大会に出場いたします。地域にとって非常に頼もしい存在ですね。暑い中、一生懸命訓練に励まれた選手の皆さんをはじめ、消防団の皆さん、本当にお疲れ様でした。全国大会でも優秀な成績を収めることを期待しております。

優勝した大潟村消防団のみなさん。
全国大会でも頑張ってください。

金婚式・敬老会が行われました

金婚式に参加したみなさん。いつまでも仲良くお元気で！

９月１日（水）、サンルーラル大潟で平成22年度の合同金婚式と敬老会が行われました。今回、金婚を迎えられたご夫婦は、昭和35年に婚姻届を提出した8組でした。８階の展望レストランで行われた式典には３組のご夫婦が参加。村から婚姻日の新聞のコピーが贈られ、結婚当時のことや入植当時の思い出話に花が咲きました。

金婚式の後、約200人が参加して敬老会が行われました。髙橋村長のあいさつのあと、喜寿、傘寿、米寿、卒寿の方々に髙橋村長から記念品が贈呈されました。アトラクションでは、大潟村三味線愛好会の皆さんが「秋田おばこ」「花笠音頭」などを上演。最後は今回金婚を迎えられた佐々木勲一さんが「生保内節」を披露し、大きな拍手が送られました。また、大潟幼稚園の園児もおじいさんおばあさんの前でよさこい踊りを披露。かわいい園児の踊りにみんなニコニコでした。

また9月18日（土）には、ひだまり苑で入所者・短期利用者が参加して敬老会が行われ、米寿、卒寿の方々に記念品が贈呈されました。また、100歳を迎えた鎌田トメさんには、髙橋村長から記念品が、ひだまり苑の職員の皆さんからは花束が贈呈されました。

みんなで「万歳！」

幼稚園児がよさこい踊りを披露。

佐々木勲一さんが素晴らしい歌声を披露。

敬老会では髙橋村長が記念品を贈呈。

ひだまり苑では鎌田トメさん（100歳）に花束贈呈。

ひだまり苑でも記念品が贈呈されました。

2010 ジャンボカボチャ祭り

300kg以上のジャンボカボチャが登場。

形・色さまざまなカボチャに大喜び。

９月12日（日）、多目的運動広場で、2010ジャンボカボチャ祭りが行われました。この祭りは、第20回日本一ジャンボカボチャ秋田県大会の予選を兼ねており、当日は県内各地から丹精込めて栽培されたカボチャ37点の出品がありました。優勝は、328.3kgの横手市の滑川康夫さん。２位を100kg以上引き離しての優勝でした。

また会場では、恒例のカボチャ重量あてクイズ、カボチャ抱え込み運搬競技、カボチャ釣りなどのイベントが行われ、子どもたちから大人まで多くの方々が参加し、会場は大賑わいでした。出品されたジャンボカボチャの成績は以下のとおりです。

【一般の部】優勝：滑川康夫（328.3kg,横手市）、２位：海沼聖紀（202.8kg,鹿角市）、３位：佐藤重俊（199.9kg,鹿角市）

【学校・園児部門】優勝：二ツ井小（101.3kg,能代市）、２位：大潟小（94.2kg）、3位：ひがし保育園（79.6kg,秋田市）

右から、優勝した滑川さん、２位の海沼さん、３位の佐藤さん。

カボチャ抱え込み運搬競技は大人気。

第16回ポルダーサイクリングin大潟

９月12日（日）、潟の湯第２駐車場でポルダーサイクリングin大潟が行われました。当日は村内外から120人が参加。大潟駐在所の鈴木由克所長から自転車の運転のしかたを学んだ後、「のろのろタイムレース」「パイ食い障害」など、自転車を使ってのレースやゲームが行われました。また、サイドカーがついた自転車など、おもしろい自転車に乗れるコーナーも設けられ、参加者は友達どうしで自転車を楽しんでいました。最後には、恒例の大抽選会。自転車が当たるとあって、大いに盛り上がりました。

【上】おもしろ自転車は大人気。
【右】パイ食い障害。

第32回大潟村民駅伝大会

９月９日（木）に第32回大潟村民駅伝大会が開かれました。今年も昨年と同様に９組のチームが参加し、熱い走りを見せてくれました。第２区では沿道からの声援を受けながら、小学生ランナーが１キロ弱のコースを走り抜き、全員が無事にたすきをつなぐことができました。抜きつ抜かれつの戦いを繰り広げる選手たちの姿に大会を見に来た多くの村人も大いに盛り上がっていました。

昨年優勝の緑組を破り、今年の優勝は赤組でした。おめでとうございます。大会の主な成績は以下の通りです。

１位　赤組　（西２－１・２－２）　23分04秒
（浅沼宇宙・小林大那・斉藤明裕・木村航・
土橋永卓・佐々木信夫・小林勇大）
２位　紫組　（東３－２・３－３）　23分31秒
３位　黄組　（東２－１・２－６）　23分36秒

次のランナーまでもう少し！

赤組アンカー笑顔でゴール！

第32回大潟神社例大祭

９月10日（金）に第32回大潟神社例大祭が行われました。当日は快晴。暑い中、村の中をお囃子の音とともに御神輿が練り歩きました。

商店街駐車場では14時30分から龍勢会による和太鼓演奏や小学生の女の子たちによる手古舞が披露されました。今年の踊り子さんたちは総勢20名で過去最多の人数でした。踊りの練習時間がわずか４日だったにも関わらず、立派に踊りきり、暖かい拍手をもらっていました。最後に子どもたちを含む多くの村民の手に引かれて御神輿と屋台が神社に戻っていきました。

子どもたちも気合い十分に演奏しました

かわいい踊りを見せてくれました

お囃子の音とともに出発！

龍勢会の演奏は胸に響きました

このページは、大潟村役場へ就業研修に来た坂本千穂美さん（秋田県立大学生物資源科学部３年）が取材し、記事にまとめたものです。坂本さん、ありがとうございました。

2010 大中祭

Ticket to dream
～絆は明日を切り拓く～

全校合唱「この星に生まれて」

９月４日（土）、「Ticket to dream　～絆は明日を切り拓く」をテーマに、大潟中学校文化祭が行われました。工藤礼実実行委員長のもと、全校制作、展示、保健委員会の発表、ステージ発表、エンターテイメントなど、生徒は長い時間をかけ準備を行っており、子どもたちから大人まで楽しむことができるよう、随所に工夫された文化祭となりました。

今年も会場には生徒の父兄だけでなく、多くの村民が訪れました。ステージ部門では、英語の暗唱、学級別の合唱、「おいしい水」をテーマにした保健委員会の発表、防火弁論、１年生によるNEWソーラン節、吹奏楽部の演奏、全校合唱などが行われ、生徒の発表に大きな拍手を送っていました。閉祭式では、恒例のエンターテイメント部門がありました。有志によりお笑い芸やダンス、カラオケなどが披露されると、会場は笑い声に包まれ、大変盛り上がりました。

エンターテイメント部門は
盛り上がりました。

１年生による「NEW ソーラン節」

幼保ふれあい運動会

９月11日（土）、体育館で幼保ふれあい運動会「らんらんフェスタ」が行われました。当日はあいにくの雨でしたが、体育館で子どもたちは元気いっぱい。「親がめ子がめレース」「ゴールを目指せ！ちびっこＪリーガー」など、親子で参加する競技も多く、子どもたちはお父さんお母さんといっしょに競技を楽しんでいました。また、最後の５歳児によるリレーは抜きつ抜かれつのデッドヒート。ゴールした園児に、大きな拍手が送られました。

５歳児によるリレーは盛り上がりました。

親子いっしょにＪリーガーを
目指します。

祖父母チームと玉入れ競争。

お父さんといっしょにニコニコ。

第42回八郎潟干拓記念駅伝競争大会 第28回秋田県女子ロードレース大会

９月５日（日）、八郎潟干拓記念駅伝競争大会・秋田県女子ロードレース大会がソーラースポーツラインで行われました。駅伝競走大会には一般の部・高校の部・中学校の部、合わせて33チームが参加し、女子ロードレースには129名が参加しました。大会当日は猛暑で、選手は暑さ対策とコンディション調整に苦労する中、中学生の部では第1回大会から連続出場中の大潟中学校が、14チーム中10位に入る健闘をみせました。

＜八郎潟干拓記念駅伝競走大会結果＞

【一般の部】優勝：土崎陸友会（３時間21分10秒）

【高校生の部】優勝：秋田工業高校Ａ（３時間４分54秒）

【中学生の部】優勝：花輪第一中学校（１時間19分20秒）

10位：大潟中学校（１時間26分24秒）

（小林勇大・三浦大貴・田中謙也・矢久保慶大・土橋永卓・三浦祥太・伊藤真）

＜女子ロードレース大会結果＞

【中学生の部】優勝：熊谷千鶴（仙南中,10分22秒）

【一般・高校の部】優勝：渋谷璃沙（花輪高,16分16秒）

中学生の部スタート。

女子ロードレース。

10位と健闘した大潟中チーム。

横手市栄小児童が大潟小児童と交流

９月７日から９日まで、横手市栄小学校の３～５年生児童62名が大潟村を訪れました。これは農林水産省の子ども農山漁村交流プロジェクト事業により、昨年から実施しているもので、訪れた栄小の児童は16グループに分かれて農家に民泊。きりたんぽづくり、百姓踊りなどの体験活動のほか、大潟小学校４・５年生児童との交流会が行われました。交流会では、それぞれの小学校の紹介が行われたあと、短い時間で友達になれるよう、サインを集めるじゃんけんゲームなどが行われました。

大潟小児童と栄小児童が交流。楽しいじゃんけんゲームでした。

受け入れ農家の方といっしょに、昼食をつくりました。

うどんづくりにチャレンジ。できたてはおいしかったようです。

大潟村のお父さん・お母さんとお別れです。

大潟小５年生が千葉県浦安市を訪問

浦安市の児童といっしょに記念撮影。

県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」の“交流の芽支援事業”を活用し、大潟小学校の５年生37名が８月16日（月）から18日（水）まで、千葉県浦安市を訪問しました。

16日には、浦安市内の小学校4～6年生約20名が所属する浦安市青少年リーダークラブとの交流会とバーベキューが行われました。最初はお互いに緊張しての対面でしたが、バーベキューがはじまる頃にはすっかり仲良しに。

17日には、浦安市郷土博物館であさりの貝むきにチャレンジ。初めて使う貝むき包丁に四苦八苦しながらの体験となりました。博物館内に再現された旧漁師町の一角では、かつて海苔の収穫に使用された「ベカ舟」に乗船。舟の揺れに悲鳴と歓声があがっていました。

午後は浦安市内の見学を行いました。最初に、浦安市サポーターの船橋先生（舞浜小教諭）がクイズを交えたおもしろい話をしてくださり、子どもたちは楽しく浦安市について学びました。市内の堀江フラワー通りでは、側溝のふたに市内の小学生により花の絵が描かれていたことに、参加児童は関心を示していました。昔の漁師の家、旧宇田川家では、広い座敷や高い天井、漁師道具など普段みられないものを見学しました。市内見学の最後は駄菓子屋さん。子どもたちはお菓子選びに夢中でした。

最後は、お待ちかねの東京ディズニーランドを訪問。記録的な猛暑も何のその。水を浴びたり、ジェットコースターに乗って叫んだり、おみやげを選んだり、短い時間でしたが楽しんでいました。

最終日の18日は、バスと電車を乗りついで東京都台場へ。財布の中に入れたままでも感知するパスモに「すご～い！！」と目を丸くしながら都市型交通体系の体験をしました。

今年から子どもたちの交流が実現し、浦安市の松崎市長をはじめとするたくさんのサポーターの方々の協力と歓迎を受け、子どもたちは、元気いっぱい体験交流を楽しむことができました。大潟村ではできない体験に子どもたちは、終始目を輝かせていました。都市部での体験学習を通じて、大潟村の魅力を再発見することにもつながり、実りの多い体験学習になったようです。

浦安市郷土博物館で「ベカ舟」に乗船。

浦安市サポーターの船橋先生が浦安市を紹介して下さいました。

第55回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会

９月３日から５日まで、大潟村水上スキー場で第55回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会が開催されました。この大会は、学生の水上スキー競技大会の最高峰に位置づけられており、毎年この時期に村で開催されています。今年は全国から男女あわせて13大学が参加し、男女別にトリック・スラローム・ジャンプの種目が行われました。競技は、３種目の合計得点で争われました。主な結果は以下のとおりです。

【男子団体】

１位：慶應義塾大学　２位：学習院大学　３位：立教大学

【女子団体】

１位：福岡大学　２位：立教大学　３位：学習院大学

ジャンプ競技。

スラローム競技。

秋の全国交通安全運動

９月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が実施されました。22日には各団体より約30名が集まり、ふれあい広場において交通安全運動の出発式が行われました。期間中は交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊、シルバー人材センター、小・中学校教職員、教育委員会、役場職員が毎朝、村内の交差点等で街頭指導を行い、交通安全の啓発に努めました。交通安全運動期間は終わりましたが、まだ農繁期であり、車の往来が激しい状態です。疲れもたまる時期であり、また夕暮れも早くなりますので、交通事故には十分に注意してください。

期間中は街頭指導が行われました。

大潟村にクラシックカーが集結！

クラシックカーによるツーリング大会「ツール・ド・みちのく」が、９月11日から２日間の日程で開催され、世界中の名車が盛岡市から男鹿市を往復しました。この大会は、盛岡市のクラシックカー愛好者らでつくる実行委員会の主催。毎年行われていますが、秋田県内がコースになったのは今回が初めてです。11日には、サンルーラル大潟駐車場がレースの中継地点となり、40メートルのコースを22秒ぴったりで走れるかを競うタイム計測競技が行われました。参加車両は、1923年式のブガッティ（イタリア）のブレシア、1927年式のロールスロイス（イギリス）のファントムなど、世界でもなかなかお目にかかることができない名車も走るとあって、多くのファンが観戦に訪れていました。

1923年式ブガッティ「ブレシア」

1927年式ロールスロイス「ファントム」

大潟村健康づくり推進委員会から

健康づくり啓発ポスター入賞者決定！

村内の幼稚園児・小学生・中学生を対象に「健康づくり啓発ポスター」を募集したところ、42点の応募があり、健康づくり推進委員会で審査を行った結果、以下の方々の入賞が決定し、９月28日（火）に表彰式が行われました。入賞作品は来年度の健康カレンダーに掲載するとともに、村内で展示する予定です。

優秀賞を受賞した大島さん（左）、三浦さん（中）、清水さん（右）

優秀賞　大島のぞみ（大潟中学校２年）

優秀賞　三浦皓太（大潟小学校３年）

優秀賞　清水伊織（大潟幼稚園）

入　選　中島あかね（大潟中学校２年）、清野瑠美（大潟中学校１年）
安東謙真（大潟小学校４年）、大澤陽平（大潟小学校４年）、佐藤香絵（大潟小学校４年）
清水まどか（大潟小学校４年）、松山琴音（大潟小学校４年）、佐藤実喜（大潟小学校３年）
小野快晴（大潟幼稚園）、信太美稲（大潟幼稚園）

KADACCO FIESTA　大潟村スケボー野外イベント開催！

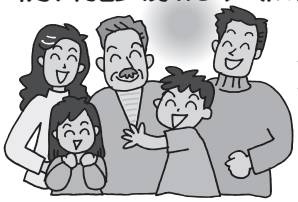
９月５日（日）、西５丁目において、大潟村のスケボー愛好者たちで組織されたバムトゥパーク主催による、スケボー野外イベントが開催されました。

大潟村異業種交流会の協賛事業でもあるこのイベントは、台風の余波もあって１日順延となりましたが、スケボー愛好者、家族連れなど村内外から２日間で延べ120人が集い、様々なイベントをとおして交流が行われました。今後は、村内外から若者が気軽に参加出来るイベントとして、内容を充実させ、定期的に開催する予定となっております。

多くの方がスケボーを楽しみました。

大館市からも参加がありました。

初期診療は大潟村診療所で!



飲酒習慣と発がんの関係

診療所 所長 福田 進

2002年WHOはあらゆる疾病の9%に飲酒習慣が関与すると報告しました。

ちなみに、タバコは12%、高血圧は11%です。

2005年の厚生労働省の研究報告では男性のがん死亡の13%が1日2合（日本酒換算）の飲酒に起因するとされています。

1．飲酒と関連性の高いがんの種類

1987年WHOはアルコール飲料が、口腔・咽頭・喉頭・食道・肝臓がんの原因であると、結論を出しました。2007年の再評価で、女性の乳がん、結腸直腸がんも追加されました。

酒中のエタノール自体が発がん物質とされています。その根拠として、次の3点があげられます。

①飲酒による発がんが、酒の種類に関係しない。
②動物実験でエタノールが発がん性を持つ。
③エタノールの代謝物質であるアセトアルデヒドが食道がんの原因となる。

2．飲酒に関連したがんに安全な飲酒量はない!!

すべての飲酒に関連したがんではエタノール25ｇ/日（日本酒換算1合）の飲酒から発がんのリスクは上昇し、1合未満の飲酒者でも非飲酒者のリスクの2倍であり、安全な飲酒量は示されませんでした。

3．禁酒による発がんの抑制は可能か？

南米（スペイン語圏）の研究では、禁酒と禁煙の両方を5～9年続けると、70%リスクを減少させ、飲酒習慣のない人のリスクに近づいたそうです。禁酒だけではリスク減少に10年以上を要したそうです。飲酒歴の長い人では、禁酒してもしばらくはリスクは上昇し、リスクが下がるのは食道がんで5～10年後、口腔・咽頭・喉頭がんで10～16年後で、20年で非飲酒者のリスクと同等となったそうです。

要するに、飲酒による発がんを防ぐには、1合未満を時々、加えて禁煙もです!!

［禁煙外来のお知らせ］

診療所では禁煙治療を行っております。
お気軽にご相談下さい。

文芸 おおがた

大潟川柳倶楽部

課題詠「収穫」

仲良しの嫁と姑と秋なすび　池田　郷太郎
収穫の前に自慢をおすそ分け　一ノ関　せい子
収穫に父さんの顔光ってる　川渕　キヨ子
豊作だ満作だよとまた嘆く　工藤　善一郎
新米のシールが光る米の粒　今野　茂
居酒屋で今夜の収穫仲直り　佐藤　金治
台風がそれて喜ぶ黄金の穂　下間　りょう子
やっと収穫想いどおりのアマエンボ　髙橋　武松
収穫祭かかしへ紅を付けてやる　舘岡　紀男
秋風に稲穂のウェーブすばらしい　馬場　登
収穫の喜び村に弾みつけ　宮田　善拓
親の背に教科書にない知恵もらう　宮野　洋子

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

国勢調査にご協力を!

国勢調査は、人口・世帯の実態を明らかにする最も重要な統計調査です。9月30日までに、国勢調査員がみなさんのお宅に調査票の配布と調査のお願いに伺っております。「調査票の記入のしかた」をご覧のうえ、10月1日現在で調査票のへのご記入をお願いいたします。

対象は？

平成22年10月1日現在で、3ヶ月以上大潟村に住んでいる人が対象です（3ヶ月以上住む予定の人を含みます）。生まれたばかりの赤ちゃんはもちろん、外国人の方も調査の対象です。

調査票の提出方法は？

提出期間：10月1日（金）から10月7日（木）まで

この期間中、調査員が調査票の回収に伺いますので、調査票を収納封筒に入れ、封をしてお渡しください。また、郵送提出もできます。

【問合せ】総務企画課　☎ 45-2111

「2010年度パラモーター日本選手権IN秋田」が大潟村で開催されます

パラモーターとは、プロペラ付きのエンジンを背負い、プロペラを回転させ、その推進力で飛ぶパラグライダーのことです。普通のパラグライダーとは異なり、平地から離陸ができ、高度4,000m程度まで飛ぶことができます。

日本パラモーター協会主催により、「2010年度パラモーター選手権IN秋田」が、大潟村で開催されることになりました。スカイスポーツのプロフェッショナルが集う大会は、平成13年の秋田ワールドゲームズ以来です。この機会に、ぜひご覧ください。

【期　間】10月9日（土）～11日（月）
【会　場】大潟村西5丁目
【日　程】
10月9日　10:00～15:00　公式練習
10月10日　7:00～　開会式
　　7:30～　公式競技
10月11日　6:00～　公式競技
　　16:00～　閉会式・表彰式
【問合せ】日本パラモーター協会事務局
☎03-3438-1239

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

大潟村農業委員会委員一般選挙について

～農家のみなさんにとって、大事な選挙です。
一票を無駄にしないで投票しましょう～

投票日　10月９日（土）
時　間　午前７時～午後７時まで
場　所　村民センター
告　示　10月４日（月）

※期日前投票は５日（火）～８日（金）の４日間です。

立候補の届出について

届出日　10月４日（月）
時　間　午前８時30分～午後５時
場　所　役場２階　第１会議室

※詳しくは選挙管理委員会へお問い合わせください。

【問合せ】選挙管理委員会　☎45-2111

20歳前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に搭載されている方が村に居住しているかを確認しています。確認の時点で村に居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登載されない状態が続くことになります。

20歳を前に村を離れたが、現在は「村に戻ってきて家で働いている」などの場合は、村の選挙管理委員会に連絡してください。連絡をいただいて、村選挙管理委員会で確認してから３ヶ月経過後に、村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】
選挙管理委員会　☎45-2111

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

大潟村ふるさと会（仮称）設立総会」開催

開催案内は、ご紹介いただいた方へお送りしておりますが、ご家族やお知り合いで参加を希望される方がいらっしゃいましたら、ご連絡くださるようお願いいたします。

【日　時】10月16日（土）　16:00～
【会　場】「ホテルイースト21東京」
（東京都江東区東陽6－3－3）
【懇親会費】3,000円（夫婦の場合5,000円）
懇親会費は学生は無料です。お子さんの参加も可能です。
【申込・問合せ】総務企画課　☎45-2111

10月18日（月）～24日（日）は行政相談週間

総務省では、大潟村を担当する行政相談委員として、次の方を委嘱しております。行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立って、その解決を図る、いわば「行政と住民のパイプ役」です。お気軽にご相談ください。

【行政相談委員】北村　シゲ（西3-4　☎45-2918）
【日　時】10月19日（火）10：00～12：00
【会　場】役場旧庁舎２階　第２委員会室
【問合せ】総務企画課　☎45-2111

西2-4・北2宅地分譲のお知らせ

○大潟村西２丁目
対象：村外居住者及び村内外の一般勤労者
①４番地41　土地面積　484.12㎡
分譲価格　3,968,390円（建物あり）

○大潟村北２丁目
対象：宅地を必要とする方
①４番地69　土地面積　305.93㎡
分譲価格　3,337,600円（更地）

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順です。
【申込・問合せ】総務企画課　☎45-2111

大潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を!

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。なお、その際に写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。ご提供いただいた方には些少ながら記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課　☎45-2112

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

10月の介護予防事業

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」
歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。
【日　時】10月14日（木）10:30～11:30
【場　所】ふれあい健康館
【対　象】おおむね65歳以上の方

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」
自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。
【日　時】10月6・13・20日(全て水曜日)
13:30～15:00（13日のみ14:00～15:30）
【場　所】ふれあい健康館
【対　象】おおむね65歳以上の方

◎問合せ　地域包括支援センター　☎22-4321

稲わら・もみの焼却をやめましょう

稲わら焼きは県条例で禁止されています。特に周辺に影響が出やすい10月１日から11月10日までの期間、全面的に禁止しています。

稲わらやもみ殻の焼却による煙は、道路を走る車の視界をさえぎり、重大な交通事故を引き起こす原因となります。また、目やのどを痛め体の弱い方や病気の方へ被害を及ぼすことがありますので、稲わら焼きは絶対にやめましょう。

焼却を行った場合、県では氏名公表も含めた厳重な措置をとることがあります。

【問合せ】秋田県生活環境部　環境管理課
☎018-860-1603

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

平成22年度新型インフルエンザ予防接種（ワクチン接種）について

平成22年10月1日から、新型インフルエンザを含んだインフルエンザワクチンの接種が開始されます。今年はA香港型・B型・新型が混合されたワクチンで接種することになります（新型インフルエンザワクチンのみの接種もできます）。昨年のような優先接種者等の取り決めはありませんので、希望者は誰でも予防接種を受けることができます。

【大潟村の助成制度】

新型インフルエンザ予防接種は、皆さんの判断で接種していただくことになりますが、希望される方の費用負担を軽減するために、村では下記のとおり予防接種費用を助成します。

【予防接種の手順】

①予防接種日を予約する。

予防接種を行っている医療機関に連絡して予約します。

※妊婦や基礎疾患のある方は、かかりつけ医の指導を受けてください。

※接種を行っていない医療機関もありますので、医療機関に直接問い合わせるか、保健センターまでお問い合わせください。

②提示書類を持って受診する。

【問合せ】保健センター　☎45-2613

対　　象	提示書類	補助額
妊婦の方	母子健康手帳	3,600円
基礎疾患がある方	各種健康保険被保険者証	3,600円
1歳から小学校６年生までの方	母子健康手帳又は各種健康保険被保険者証	1回目　3,600円 2回目　2,550円
中学生（13歳未満は2回接種）	母子健康手帳、各種健康保険被保険者証又は住民票	1回目　3,600円 2回目　2,550円
１歳未満児の保護者及び身体上の都合で接種を受けられない者の保護者	母子健康手帳、各種健康保険被保険者証又は住民票など同一世帯であることを証明できるもの	3,600円
高校生に相当する年齢の方	各種健康保険被保険者証又は住民票	1,800円
65歳以上の方	各種健康保険被保険者証又は住民票	2,600円
非課税世帯に属する方	各種健康保険被保険者証又は住民票	3,600円
上記以外の方で大潟村診療所で予防接種を受ける方	各種健康保険被保険者証又は住民票	1,800円

※村民税非課税世帯の方は、非課税であることの証明書が必要となります

平成20年度から「特定検診」を実施しています

国の医療制度改革により、昨年から保険や健康保険組合などの医療保険者に対し、40歳以上の被保険者において内臓脂肪型肥満に着目する「特定健診・特定保健指導」の実施が義務づけられました。

そこで村は国民健康保険の保険者の立場で、国保の被保険者の40～74歳の方を対象に特定健診を実施します。国民健康保険以外の医療保険の被扶養者の方については、医療保険者が発行する受診券があれば、村で実施する時に一緒に健診を受けることができます。

なお75歳以上の方は「後期高齢医療制度」に加入していることから、村で実施する「後期高齢者健診」の対象となります。また39歳以下の方は、ご加入する医療保険に関わらず、これまでどおり村の健診を受けることができます。

【問合せ】保健センター　☎45-2613

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

平成22年度総合検診の日程と料金について

平成22年度の総合検診を、以下の日程で行います。

【検診会場】保健センター　　**【問合せ】**保健センター　☎45-2613

【検診日程】

検診月日	対象住区
10月20日（水）	75歳以上の方、障がいのある方
10月21日（木）	東2-4、東2-5、東2-6
10月22日（金）	西1-1、西1-2、西1-4、西2-1、中央
10月25日（月）	西2-2、西2-3、西2-4、西3-1
10月26日（火）	西3-2、西3-4、東2-1、東2-3、北1
10月27日（水）	東3-1、東3-2、東3-3、東3-4、北2-4

【受付時間と検診項目】

○6:30～9:30

特定健診、後期高齢者健診、胃部検診、前立腺がん検診、大腸がん検診、結核検診、肺がん検診、肝炎ウイルス検診

○13:00～14:00

子宮がん検診、乳がん検診

【料　金】

検診名	料　金
特定健診（39歳以下）	1,100円
特定健診（40～74歳の国保加入者）	無　料
後期高齢者健診（75歳以上の方）	無　料
胃がん検診	800円
大腸がん検診	500円
前立腺がん検診	500円
肺がん検診（胸部X線撮影）	400円
肺がん検診（喀痰検査）	600円
子宮がん検診（頚部・超音波検査）	1,000円
乳がん検診（50歳以上）（触診・マンモグラフィ一方向）	1,300円
乳がん検診（40歳代）（触診・マンモグラフィ二方向）	1,900円
肝炎ウイルス検診	700円
結核検診	無　料

大潟村男女共同参画推進チーム（仮称）会員募集!

大潟村では、第2次行動計画を策定し、男女共同参画の推進に向けた啓発事業を積極的に行っています。男女共同参画社会をさらに推進するため、大潟村男女共同参画推進委員会にて、自主的に活動するチームを立ち上げることにいたしました。多くの村民の皆さまの応募をお待ちしています。

【申込・問合せ】住民生活課　☎45-2114

11月は児童虐待防止とDV防止の推進月間

期間中は、児童虐待問題やＤＶ（配偶者への暴力）問題に対する関心と理解を喚起する広報啓発活動を行い、子どもや女性の権利が尊重され、人として安全に生活できる社会を目指し、児童虐待とＤＶの撲滅のための取り組みを推進してまいります。

【問合せ】県健康福祉部子育て支援課

☎018-860-1334

ワーク・ライフ・バランス講演会

自閉症の子どもと、うつ病の妻を守りながら、東レ取締役になった佐々木常夫氏が「仕事も家族もあきらめない！ワーク・ライフ・バランス」をテーマに講演を行います。仕事の進め方や人生のヒントが満載のひととき。皆さまお誘い合わせの上、ご来場ください。

参加費は無料ですが申し込みが必要です。

【日　時】10月22日(金)　14:30～16:30

【会　場】秋田市文化会館小ホール

【定　員】250名

【申込・問合せ】10月15日(金)までに県男女共同参画課

☎018-860-1555

【備　考】託児できます。駐車スペースに限りがあるので、公共交通機関をご利用ください。

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

排水対策事業へ助成を行います

生産性の高い土地利用型複合経営の確立を図るため、生産基盤の整備を促進し、かつ生産調整推進対策として排水対策補助事業を実施します。

【対象事業】当該年度（H22年4月～H23年3月）に実施した暗渠排水

【対象者】当該年度において生産調整を達成した農家

【交付延長】

畑作物を作付けした農家：上限2,500m

畑作物を作付けしていない農家 ：上限1,250m

【補助金額 】

本管暗渠　　１m当たり150円

籾殻補完暗渠　１m当たり 50円

管洗浄　　１m当たり 25円

※籾殻補完暗渠と管洗浄補助は重複して受けられます。

【受　付】随時（受付後、ほ場を確認します。）

※管洗浄については、洗浄を実施した管の延長が把握できるもの（請求内訳等）の写しを提出してください。

【交付決定】１月・３月

【申込・問合せ】産業建設課　☎45-3653

平成23年度未来農業のフロンティア育成研究生の募集

新規就農に必要な技術を身につけようとする方、及び新たな部門開始に必要な技術を身につけようとする既就農者の方を募集します。

【研修内容】１年目は研究員等の指導で基礎知識や技術を習得し、２年目はプロジェクト研修や実習等により、応用的な知識及び技術や技能等を身につけます。

【研修期間】平成23年4月～平成25年2月まで

【研修コース】①作物（水稲等）・野菜・花き ②果樹（りんご・梨・ぶどう等）③酪農・肉用牛 ④花き

【受講資格】　①研修修了後の県内就農が確実と見込まれる者、　②40歳未満の者

【募集締切】10月15日（研修生には研修奨励金が支給されます。また、申込みには健康診断書等の提出が必要となりますのでお早めにお問い合わせ下さい。）

【問い合わせ】　産業建設課　☎45-3653

環境創造型農業への助成を行います

濁水流出防止や生物多様性に配慮した栽培など、「八郎湖」の水質改善に繋がる「環境創造型農業」への取組を実施した方へ以下のとおり助成します。

【対象事業】当該年度（H22年4月～H23年3月）に水稲作付ほ場において実施した濁水流出防止や生物多様性に配慮した栽培

【対象区域】

農地・水・環境保全向上対策の活動区域

区　　分	対象事業	補助金額(/10a)
濁水流出防止	乾田直播	3,000円
	不 耕 起	1,500円
	無代かき	1,000円
生物多様性に配慮した栽培	自然栽培	3,000円
	有機栽培	3,000円

※自然栽培とは無農薬・無肥料栽培、有機栽培（転換期間中含む）は無農薬・無肥料（有機肥料は使用）栽培

【対象者】当該年度において「農地・水・環境保全向上対策」の点検シートを提出した農家

【受　付】11月末までに印鑑をご持参の上、産業建設課までお越しください。必要書類は、産業建設課にて用意しております。

【申込・問合せ】産業建設課　☎45-3653

平成22年度違反建築防止週間について

10月11日(月)から10月17日(日)までは違反建築防止週間です。この週間は、住民の皆様に建築基準法の目的や内容についてもっと知っていただき、違反建築の防止を図るとともに、建築に関する様々な取り組みを行うことによって建築物の安全性の確保と良好な住環境をつくることを目的として全国的に行うものです。10月13日(水)には、県内各地で一斉公開建築パトロールを実施します。

皆様にも、もっとも身近な環境である建築物の安全安心に関心を持っていただければと思います。

【問合せ】県建設交通部建築住宅課

☎018-860-2565

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

新米まつりinおおがた

干拓博物館前を会場に、「新米まつりinおおがた」を開催します。今年は恒例のイベントに加え、お米の新しい食べ方として、米粉めん・米粉ギョーザの試食会も実施されます。お誘い合わせの上ご参加下さい。

【日　時】10月17日（日）　10:00～15:00
【会　場】干拓博物館前
【イベント内容】
10:00　開会、龍勢会よる八郎太鼓
10:20　餅つきイベント（試食無料）
11:00　国産牛肉即売会（9:30から整理券配付、限定100名、１人３パックまで）
11:30　地産地消ランチバイキング
（会場はサンルーラル大潟、9:30から整理券配布、限定300名）
13:00　餅つきイベント（試食無料）
その他、米粉めん・米粉ギョーザの無料試食、大潟村産新米大特価販売、特産品等の販売を行います。
【問合せ】産業建設課　☎45-3653

新米まつりinおおがた」協賛事業

◎田舎の味づくり体験研修
手打ち米粉うどんづくり研修を行います。
【日　時】10月17日（日）　10:00～13:00
【会　場】秋田県農業研修センター
【問合せ】秋田県農業研修センター　☎45-3111

◎秋の生態系公園まつり
無料トラクター馬車、金魚すくい、鉢物・草花即売会が行われます。
【日　時】10月16日(土),17日(日) 10:00～16:00
【会　場】生態系公園
【問合せ】生態系公園　☎45-3106

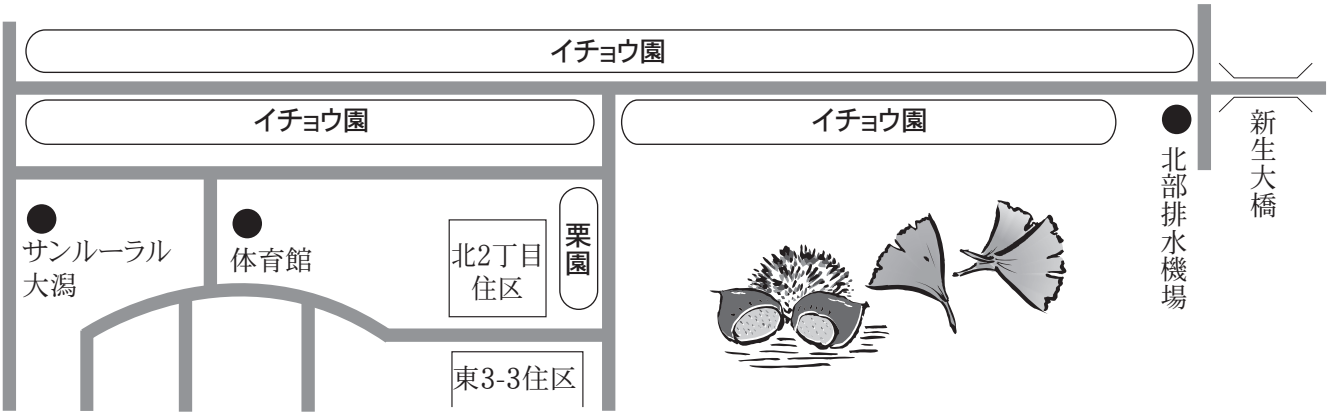
◎ポルダー潟の湯「お客様感謝祭」
グラウンドゴルフ、潟っ子食堂利用者への抽選会などを行います。
【日　時】10月17日（日）6:00～22:00
【会　場】ポルダー潟の湯、多目的運動公園、潟っ子食堂
【問合せ】ポルダー潟の湯　☎45-2641

栗・ギンナンの収穫を一般開放します

村が管理している栗・ギンナンの実を、村民・村内事業所に勤務する皆様が収穫できるようにします。場所は、栗については北２丁目の東側、ギンナンについては男鹿琴丘線道路両側です（下図をご参照下さい）。収穫の際には村で交付する許可証を身につけていただきます。許可期間は１日限りとし、許可証は当日中に返却するものとします。皆さんに楽しんで収穫していただくものです。なお、収穫物は自家消費で、販売は禁止します。
【問合せ】産業建設課　☎45-3653

村営住宅入居者募集

【募集戸数】１戸
【家　　賃】23,100円 / 月
【場　　所】北１丁目１番地２　村営住宅89号
（昭和60年建設）
【募集期間】10月４日（月）～８日（金）
※申込者多数の場合、住宅の困窮度（家族構成など）の高い方を優先しますが、同程度の場合は抽選となります
【問合せ】産業建設課　☎45-3653



教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462

子育て支援センター「にこにこひろば」　みんな、あそびにおいでよ！

子育て支援センターは、いつでも好きな時に立ち寄れる「交流と遊びのひろば」です。たくさんの人との交わりの中で、楽しさや喜びが親子で共有できるような時間・空間を大切にしています。親同士、子ども同士の小さな出会いの場として、また、子育ての楽しみを広げる場として気軽に遊びに来てください。

【利用日時】月曜日～金曜日　9:30～12:00、13:00～15:30　**【休館日】**土・日・祝日、年末年始

【問合せ】大潟保育園　子育て支援センター　☎45-2462

＜10月・11月のさくらんぼクラブ予定＞

つくってあそぼう！
～廃品でおもちゃづくり～

お家にある廃品をつかって、簡単手作りおもちゃを作ります。材料は、支援センターで準備します。お友だちを誘って、遊びに来てください。

【日時】10月12日（火）10:00～11:00

【場所】保育園

自然となかよし！Part4
～保育園園庭で遊ぶ～

秋の自然の中、保育園の園庭で草花や虫に触れたり、遊具で遊んだりして楽しみます。

※帽子を持ってきてください。

※お子さんの様子に合わせて、室内でも自由に遊べます。

【日時】10月20日（水）　10:00～11:00

【場所】保育園　園庭

ぷるぷる粘土であそぼう！
～片栗粉粘土遊び～

小さな子どもでも安心の粘土です。ご家庭にある材料で作れます。

【日時】11月8日（月）　10:00～11:00

【場所】保育園

潟っ子のつぶやき in 大潟保育園

☆天国のおばあちゃん

晴れわたったある日のこと、先生はAくんにいいました。

先　生「今日は、雲ないねー」

Aくん「雲って、わたあめのことだべー」

Bくん「わたあめって、モクモクした雲のこと？」

Aくん「そう。わたあめみたいな雲ないと、困るなー。おばあちゃんが落ちちゃうよ！　だっておばあちゃんは、天国で雲の上にいるから」

きっと、おばあちゃんはAくんの元気な姿を見守っていることでしょう！

☆ほじょきん

ある日、Cくんは先生に、家で新しい車を買ったことを教えてくれました。

Cくん「ぼくんち、新しい車、買ったの！」

先　生「え～、何の車、買ったの？」

Cくん「う～ん、ほじょきん！」

Dさん「うちも新しい車だよ。ほじょきん！」

しっかり大人の話を聞いている子どもたちです。

するとその話を聞いていたEくんは、

Eくん「ぼくも　ほじょりん（自転車）だよ！」

全　員「え～！」

友達の反応に、？マークのEくんでした。

次回は大潟幼稚園の「つぶやき」です。

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611　博物館 ☎ 22-4113
体育館 ☎ 45-2269

大潟村干拓博物館10周年記念式典のお知らせ

大潟村干拓博物館は平成12年に開館し、おかげさまで開館10周年を迎えることとなりました。つきましては、次のとおり干拓博物館で記念式典並びに記念展示を開催しますので、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加下さい。

≪記念式典≫

【日　時】11月3日（水）10:00～12:00

【内　容】①感謝状贈呈

②記念講演会

演題：「八郎潟干拓地の経緯と未来への展望」

講師：総合研究センター顧問　吉村　彰 氏

八郎潟干拓の歴史や当時の状況について、当時農水省で干拓事業を実際に担当しておられた吉村彰先生に講演していただきます。干拓工事に実際に携われた方のお話を伺うことができる貴重な機会です。

③除幕式

日本画家の高橋孝正さん（東2-4、元干拓博物館協議会長）より寄贈して頂いた日本画の除幕式を行います。10周年を記念し「大潟の四季」をテーマに描いた「春」「夏」「秋」「冬」計４点の大作です。

≪記念展示≫

大潟村芸術文化協会加盟団体の作品を展示します。

【期　間】10月18日～11月26日

【会　場】干拓博物館企画展示室・ラウンジ

【問合せ】干拓博物館　☎22-4113

お菓子作り教室（第２回）

豆腐を使ったロールケーキをつくります。

【日　時】11月８日（月）10:00～12:00

【場　所】村民センター

【講　師】船木桃子氏（ココティエ）

【申　込】公民館　☎45-2611

成人文化講座「足湯めぐり」

【日　時】10月29日（金）公民館7:30出発

【場　所】小安峡温泉（デンバの湯など）

【申　込】10月25日（月）まで公民館へ
☎45-2611

第６回自然探訪講座～ネイチャーリーダーへの挑戦～

【テーマ】　身近なキノコに親しもう
～大潟村のキノコについて～

【内　容】

第Ⅰ部『キノコの基礎講座』

①種類が多く未知のキノコの世界

②大潟村に見られるキノコ

③キノコを食べる

④毒キノコをまず覚えよう

⑤キノコ中毒の実態

⑥迷信じみた毒キノコの見分け方

第Ⅱ部『フィールドでの実物観察』

【講　師】畠山　陽一　氏（北日本育用植物研究会）

【日　時】10月23日（土）　9:00～12:30

【会　場】大潟村干拓博物館・フィールド

【受講料】無料

【定　員】先着30名　（村民・村内勤務者対象）

【申　込】10月15日（金）までに干拓博物館へ
☎22-4113

◎今後の自然探訪講座の予定

自然探訪講座を、以下のとおり予定しています。お申し込み・お問い合わせは干拓博物館まで。（☎22-4113）

回	開催日	テーマ
第７回	11月20日(土)	大潟村の蘇苔類(コケ)
第８回	12月4日(土)	大潟村の渡り鳥
第９回	1月22日(土)	絶滅危惧種
第10回	2月26日(土)	大潟村の生態学的な特徴

第19回村民ゴルフ大会結果

８月19日に男鹿ゴルフクラブで開催。参加70名。

【一般の部】

優勝：中村昇（西３-2）、準優勝：山口一也（東2-6）、３位：福島慎太郎（西3-1）、ベストグロス：西尾邦夫(東3-1)

【シニア・レディスの部】

優勝：櫻田俊市（東3-3）、準優勝：川原廣男（西3-1）、３位：小室貞夫（西1-4）

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269

スポーレおおがた 会員募集中!

みんなでつくろう！一緒に楽しく活動しませんか！

村民運営のスポーレおおがたが会員制になりました。
村のスポーツ・コミュニティー、ただいま会員募集中！
会員外の方は参加費（３回の参加で500円）がかかります。
詳しいお問い合わせは村民体育館へ。☎45-2269
※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

10月の教室の予定

種　　目	日　　時	場　　所	備　　考
ポールストレッチ	10月14・21・28日（各木曜日）19:30～20:30	ふれあい健康館	ポールをお持ちの方は持参してください。ポールをお持ちでない方には貸し出しします。
太極拳教室	10月13・20・27日（各水曜日）19:30～20:30	公民館	ゆっくりとした全身運動です。底の平らな靴をご用意ください。【講師】秋田県武術太極拳連盟　川辺教子　先生

第４回村民ウオーキング〈ウオーキングin森吉〉

以下のとおり村民ウオーキングを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日　時】10月26日（火）　※小雨決行
【行　程】
6:50　公民館集合・出発（かけはしでの移動）
9:30　森吉到着・桃洞の滝ウオーキング
管理センター⇔桃洞の滝
片道１時間15分程度
12:00　管理センター到着・昼食休憩
13:00　管理センター出発、森吉山荘へバス移動
13:30　森吉山荘にて休憩（入浴・散策）
15:00　森吉山荘出発
15:30　ダム湖到着・紅葉見学
16:00　ダム湖出発
18:00　大潟村到着
【内　容】森吉山・桃洞の滝ウオーキング
【対　象】どなたでも参加できます
【参加費】無料
【携行品】防寒具・雨具、昼食、水分補給の飲み物。
【主　催】住民生活課・スポーレおおがた
【定　員】先着45名
【申　込】
住民生活課　☎45-2114
村民体育館　☎45-2269

県民健康づくり推進事業「さわやかスギッチウオーク」

以下のとおり講演とウオーキングを開催します。

【日　時】10月24日（日）　※小雨決行
9:00　開会（8:15から受付）
9:10　講演（講師：元ハンドボール全日本キャプテン　中川善雄氏）
10:15　ウオーキング開始
（コースは5km、10kmの２コースを設定）
【場　所】秋田県立中央公園　トレーニングセンターアリーナ及び公園敷地内
（秋田市雄和椿川字駒坂台４－１）
【対　象】スポーツ・運動に関心のある方
【主　催】秋田県
【申込先】県秋田地域振興局福祉環境部
☎018-855-5171

第22回村民ソフトボール大会結果

８月21日（土）・22日（日）に村民野球場等で開催。参加10チーム。
優勝：東２－４
準優勝：東３－３・北２
３位：東３－２，西２－３
最優秀選手：戸堀　誠（東2-4）
優秀選手：山本　等（北2-4）

情報・募集・ご案内

天王みどり学園から

秋田県障害児就学啓発推進事業

県立博物館で、県内特別支援学校児童生徒の作品展示や学校紹介等が行われます。参加無料です。

◎秋田県特別支援学校「学校展」

【期間】10月15～17日

【内容】学校紹介展示、作業製品販売、展示・手話等体験

◎秋田県障害児就学啓発推進会議ものづくり体験やパネルディスカッションを行います。

【日時】10月16日
10:00～15:30

【問合せ】　天王みどり学園
☎018-870-4611

県企画振興部から

読書推進フォーラムを開催

読書活動推進のフォーラムを開催します。入場無料です。

【テーマ】ひらこう読書の扉
－さぁ自分探しの旅へ

【日時】10月17日
13:00～16:45

【会場】秋田県児童会館

【講演】椎名　誠　氏

【定員】700名

【関連事業】10月17日9:00より、県立図書館、県児童会館、県生涯学習センターで秋田県読書フェスタが行われます。

【問合せ】県企画振興部総合政策課　☎018-860-1216

秋田県育英会から

平成23年度「専修学校入学一時金」追加募集

応募資格に要件がありますので、詳細はお問い合わせ下さい。

【貸与金額】30万円

【募集人員】19名

【申込期間】11月15日～30日

【問合せ】秋田県育英会
☎018-867-2311

秋田県国際交流協会から

あきた国際フェスティバル2010

国際交流団体等の活動や海外出身者による母国紹介など、様々なイベントが行われます。入場無料です。

【日時】10月31日
10:00～16:00

【会場】秋田市拠点センター
アルヴェ

【問合せ】秋田県国際交流協会
☎018-864-1181

秋田県障害者スポーツ協会から

初級障害者スポーツ指導員養成講習会

詳細はお問い合わせ下さい。

【期間】11月6・7・13日

【会場】秋田県社会福祉会館

【定員】30名

【受講料】無料ですが、テキスト代4,000円、認定申請手続料8,500円が別途かかります。

【申込期限】10月15日まで

【問合せ】秋田県障害者スポーツ協会事務局　☎018-864-2750

こども未来財団から

平成23年度 児童福祉週間標語募集

元気で頑張る子どもたちの応援や、子どもたちからの未来へのメッセージとなる標語を募集します。みんなの夢や希望のメッセージを短い文で表現し、応募して下さい。応募はホームページをご覧になるか、以下にお問い合わせ下さい。

【問合せ】こども未来財団
☎03-6402-4825
http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/

秋田周辺広域市町村圏協議会から

各市町村の特産品を販売します

秋田周辺広域市町村圏協議会では、地産地消を推進するため、以下のとおり各市町村の特産品販売を行います。お誘い合わせのうえぜひお越し下さい。

【日時】10月9日
10:00～15:00

【会場】ブルーメッセあきた（道の駅「しょうわ」）

【参加市町村】秋田市、男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村

【内容】各市町村の特産品販売（当日は収穫感謝祭、秋田・岩手横軸連携フェアも行われます。）

【問合せ】秋田市企画調整課
☎018-866-2032

秋田県農業研修センター10月の研修予定

問合せ：農業研修センター☎45-3113　生態系公園管理事務所☎45-3106

◎生態系公園を歩く
【日時】10月2日 13:30～15:30
【定員】20名【費用】500円
【申込】生態系公園管理事務所

◎田舎の味作り体験研修「米粉うどん」
【日時】10月17日 10:00～13:00
【定員】20名【費用】1,500円
【申込】農業研修センター

◎農業者加工支援講座「野菜の加工品②」
【日時】10月26日　13:30～16:00
【定員】20名【費用】1,500円
【申込】農業研修センター

◎田舎の味作り体験研修「漬け物②」
【日時】10月29日 13:30～16:00
【定員】20名【費用】1,500円
【申込】農業研修センター

◎花と観葉植物のコラボレーション展
【期間】10月9日～10月31日
【費用】無料　【会場】鑑賞温室
【問合せ】生態系公園管理事務所

◎秋の生態系公園まつり
【日時】10月16・17日 10:00～16:00
【費用】無料　【会場】鑑賞温室
【問合せ】生態系公園管理事務所

情報・募集・ご案内

農林水産省秋田農政事務所から

米トレーサビリティ制度スタートのお知らせ

10月1日から「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律（米トレーサビリティ法）」に基づき、米穀などの取引等の記録の作成・保存が生産者から小売・外食にいたる各事業者に義務付けられます。

記録事項は、「品名、数量、年月日、取引先名、搬出入した場所」の各項目となっており、対象品目は、

①米穀
②米粉や米こうじ等の中間原材料
③米飯類（ご飯、各種弁当、おにぎり等）
④米加工品（米菓生地、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留しょうちゅう、みりん）

となっております。

また、来年7月1日からは、事業者間取り引きでの産地情報の記録・伝達が義務付けられるとともに、一般消費者への産地情報の伝達も必要となります。

詳細は農林水産省ホームページをご覧ください。
(http://www.maff.go.jp/j/soushoku/keikaku/kome_toresa/index.html)

【問合せ】秋田農政事務所 地域第一課
☎0185-58-2311

秋田県社会福祉協議会から

潜在マンパワー講習会について

最新の介護技術等を習得できます。

【期日】12月8～9日（2日間）
【会場】秋田県社会福祉会館
【対象】現在未就労あるいは福祉保健分野以外で就労中の介護福祉士資格取得者または介護員養成研修2級課程修了以上の方で、福祉保健分野に就職を希望の方
【定員】20名
【内容】講義、介護実技、演習等
【申込・問合せ】秋田県福祉保健人材・研修センター　☎018-864-2880

県秋田地域振興局福祉環境部から

「ちびっこスギッチ広場」開催

家族みんなで子どもといっしょに楽しい時間を過ごしましょう。参加は無料です。

【日時】11月6日　10:00～12:00
【会場】県秋田地域振興局福祉環境部（秋田中央保健所）
【対象】小学校未就学児とその家族
【内容】体操してみましょう！絵本を開いてみましょう！作ってみましょう！
【持ち物】動きやすい服装、飲み物、着替え等
【託児】10月29日までにお申し込み下さい。
【主催】子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会
【申込・問合せ】県秋田地域振興局福祉環境部
☎018-855-5171

入札結果について
（予定価格130万円以上）

平成22年8月31日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
人孔蓋改修工事	指名競争入札	8月2日	12,705,000円	97.78%	鈴成建設株式会社
西4丁目道路測量設計委託業務	指名競争入札	8月3日	3,465,000円	94.29%	創和技術株式会社
南の池公園周回路工事	指名競争入札	8月3日	1,785,000円	92.49%	鹿島道路株式会社大潟出張所
西4丁目配水管布設工事	指名競争入札	8月5日	3,255,000円	93.09%	山岡工業株式会社
大潟村緑の分権改革推進調査等業務委託	随意契約	8月5日	4,137,000円	98.55%	イー・アンド・イーソリューションズ株式会社
ふるさと交流施設改修工事	指名競争入札(不落により随契)	8月6日	3,727,500円	99.44%	西村建設株式会社
議会広報縮刷版印刷事業	随意契約	8月10日	4,004,280円	86.08%	株式会社八郎潟印刷
並木修景木再生事業委託（緊急雇用）その1	指名競争入札	8月30日	7,854,000円	93.50%	美留造園

今月のカレンダー

月日	行事名	場所
10月		
1日	防犯訓練・防犯教室(10:45～)	幼・小・中
4日	赤い羽根共同募金チャリティグラウンドゴルフ大会	多目的運動広場
5日	ふれあい消防(9:30)	幼稚園園庭
8日	終業式	幼・小・中
9日	パラモーター日本選手権IN秋田(～11日)	西5丁目
9日	大潟村農業委員会委員一般選挙(7:00)	村民センター
12日	秋季休業	幼・小・中
13日	始業式	幼・小・中
16日	大潟村ふるさと会(16:00)	東京都江東区
17日	新米まつりinおおがた(10:00)	干拓博物館
20日	総合検診（～27日）	保健センター
23日	自然探訪講座「大潟村のキノコ」(9:00)	干拓博物館
26日	ネイガーの交通安全教室(10:00)	幼稚園
26日	大潟村社会福祉大会(10:00)	ふれあい健康館
30日	小学校学習発表会	小学校
11月		
1日	開校記念日	幼・小・中
3日	干拓博物館10周年記念式典(10:00)	干拓博物館

～平成22年度・赤い羽根共同募金運動～

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに10月１日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。この運動は地域における福祉活動へ募金を通じて住民自らが参加できる「たすけあい運動」です。

皆様方の心温まる思いやりを、この共同募金運動を通じてお届けしたいと思いますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

大潟村共同募金会

人口のうごき　９月１日現在

◎世帯数　1,086(－２)　◎男　1,678(＋１)
◎人　口　3,372(±０)　◎女　1,694(－１)

施設利用状況

（8月）

公民館	1,596人
村民体育館	1,038人
干拓博物館	3,170人
多目的運動広場	3,232人
多目的グラウンド	233人
子育て支援センター	141人
村民センター	1,917人
ふれあい健康館	1,098人
ごみ処理量	144ｔ
水道使用量	46,909㎥
下水排水量	50,441㎥

今月の保健センター相談・健診

■保健センター　☎45-2613

◎乳児相談
日時：11月５日(金)　13:00～
対象：２か月の乳児

◎乳児健診
日時：10月14日(木)　13:00～
対象：4･7･10･13か月の乳児

◎保健センター開放日「潟っ子広場」
リズム遊びをしよう（家庭教育学級と合同）
日時：10月７日(木)　10:15～11:00

◎健康相談
下記のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。
10月28日(木)　9:30～　ふれあい健康館
10月29日(金)　9:30～11:00　保健センター
11月４日(木)　9:30～　ふれあい健康館
11月４日(木)　13:00～16:00　保健センター

◎福田先生の健康相談
いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出でください。
10月14日(木)・28日(木) 14:00～15:00
場所・申込：保健センター　☎45-2613

◎小児科医師による健康相談
お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。
日時：10月14日(木)14:15～
相談医：湖東総合病院　小児科医師
場所・申込：保健センター　☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」
10月12日(火)・26日(火) 13:30～15:00
場　所：秋田地域振興局福祉環境部
担当医：杉山病院長　杉山　和
10月19日(火)　13:30～15:00
場　所：男鹿市保健福祉センター
担当医：今村病院長　稲庭千弥子
申　込：秋田地域振興局福祉環境部
児童障害者班　☎018-855-5171